

広告料金

発行形態	発行	毎週月曜日 ※一部発売日が異なるエリアがございます。
	判型	A4変型判(天地280mm×左右210mm) 中綴じ
	定価	990円(通常号・税込み)
	発行部数	40,000部

広告(純広)料金・原稿サイズ

スペース	基本料金(円)	契約料金(円)	サイズ(mm)	
			天地	左右
表4	1,000,000	900,000	266	198
表2	800,000	720,000	280	210
表2見開き	1,500,000	1,350,000	280	420
表3	700,000	630,000	280	210
目次対向①	700,000	630,000	280	210
目次対向②	700,000	630,000	280	210
センター見開き	1,400,000	1,260,000	280	410
4C1P	650,000	585,000	280	210
4C2P	1,250,000	1,125,000	280	420
4C タテ 1/2P	350,000	315,000	250	86
4C ヨコ 1/2P	350,000	315,000	110	182
4C タテ 1/3P	250,000	225,000	250	58
1C1P	350,000	315,000	250	182
1C タテ 1/2P	180,000	162,000	250	86
1C ヨコ 1/2P	180,000	162,000	110	182
1C タテ 1/3P	130,000	117,000	250	58
1C ヨコ 1/4P	100,000	90,000	51	182
1C ヨコ 1/8P	60,000	54,000	51	86
ハガキ(1C1葉)	650,000		100	148

入稿にあたって

- 広告の申込締切日は、掲載希望日の約30日前を目安としてください。
- 広告原稿の入稿締切日は、色校アリ(1回)の場合は約20日前、色校ナシ(投げ込み)の場合は約10日前を目安としてください。
- 表示の原稿サイズは、表紙回りと4Cページは断ち切りサイズ、1Cページは枠付きのサイズになります。また、中綴じ仕様のため、4Cページ(中カラー)の場合は左右各10mm程度のセーフティをみておいてください。
- 原稿の入稿において、データ(MO等)入稿の場合は、仕上がり見本とデータ仕様書を必ず添付してください。また、ポジフィルム入稿の場合のスクリーン線数は、カラー:175線、モノクロ:133線をお願いいたします。
- 各掲載希望日の入稿に関しては、ハンドブック型「定期出版物広告進行表」をご参照ください。

※契約料金は6カ月以内に6回以上ご出稿をいただいた場合に適用されます。
※表示金額に消費税は含まれておりません。

記事タイアップについて

- 「ビジネスアイ」「IR」は2ページより受け付けます。取材・編集・レイアウトはエコノミスト編集部にて行います。
- 掲載料のほかに、制作費(取材・撮影・編集・レイアウト等含む)として1ページにつき250,000円(ネット、税別)を申し受けます。なお、著名人の登用や遠隔地での取材・撮影の場合は、別途実費をご請求させていただきます。

〈掲載料金例〉

スペース	基本料金(円)	内訳
4C2Pの場合	1,800,000	掲載料 1,300,000+制作料 500,000
4C3Pの場合	2,700,000	掲載料 1,950,000+制作料 750,000
4C4Pの場合	3,600,000	掲載料 2,600,000+制作料 1,000,000

- 記事タイアップの進行に関して、申込締切日は掲載希望日の約40日前までに、取材日は約30日前が目安です。
- 企画内容・体裁は7ページをご参照ください。

※表示金額に消費税は含まれておりません。

世界と日本でいま起きている
経済事象の革新を
あますことなく伝えます

週刊 **エコノミスト**

MEDIA DATA

毎日新聞出版株式会社 戦略営業部

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17千代田会館5階
TEL.03-6265-6731 FAX.03-6265-6980

確かな取材力で世界経済・国内経済を分析。

ワンランク上の硬派な経済情報を発信する、クオリティビジネスマガジン「週刊エコノミスト」。



発行 毎週月曜日 定価 990円 (通常号・税込み)
版型 A4変形版 (天地280mm×左右210mm) 部数 40,000部

『週刊エコノミスト』は1923年(大正12年)に創刊、2022年に99周年を迎えました。創刊号では編集方針を「学理を論じて空疎に失せず、現実に即して卑近に流れず」と謳い、以来、本誌は、時流に流されず、現実を見据えた報道につとめてきました。

政治・経済情報のエキスパートである新聞社

系のビジネス誌として、高い取材力を武器に収集したマクロ的視点の経済情報から、各業界やテーマに落としこんで深掘りしたミクロ的視点の特集まで、企業のトップマネジメントやエグゼクティブ、金融関連業従事者などから厚い信頼と支持をいただいている硬派なクオリティマガジンです。

週刊エコノミストのタイアップ企画

BUSINESS EYE

めまぐるしく変化する日本経済において、斬新な経営ビジョンや独自の視点でヒット商品・サービスを生み出し、明日の日本に活力を与えてくれる企業に対し、幅広いテーマで対応する記事タイアップ企画です。



IR (Investor Relations)

企業が株主や投資家に経営理念や経営情報を継続的にディスクローズし、正確な情報を提供していただくとするIR(インベスター・リレーションズ)活動は、企業戦略上の重要事項となっています。企業の知名度やイメージをアップさせ、経営の安定を図り、株主や投資家との友好関係を維持していくIR活動を集めます。

Investor Relations IR



タイアップ企画「ビジネスアイ」、「IR」を商談やセミナー、就職説明会、展示会、IR説明会などの機会に資料としてご活用いただけます。

週刊エコノミストならではの切り口で取り上げた広告特集を、抜き刷り印刷してイベント会場で配布、掲出いただくことも可能です。詳しくは当社営業担当者までお気軽にお問い合わせください。



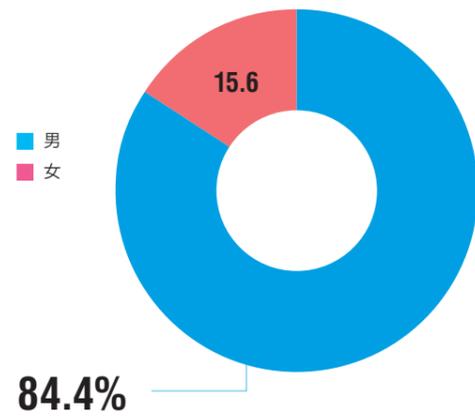
読者像



日本のビジネスパーソンを支える経済誌。
幅広い年代のビジネスマン、経営者に
読まれています。

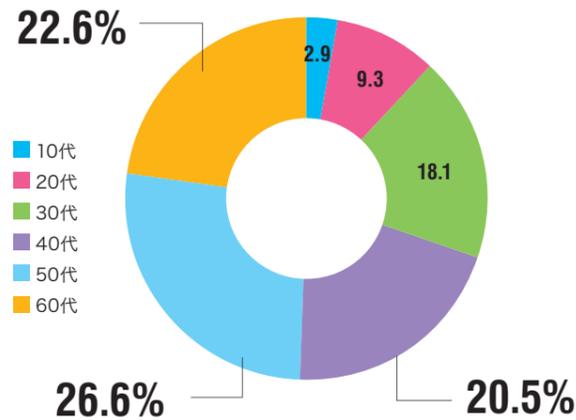
男女比

男性読者が中心



年齢層

30～60代の幅広い読者層



職業

読者の84.5%が有職者給料事務・研究職と経営・管理職が多い



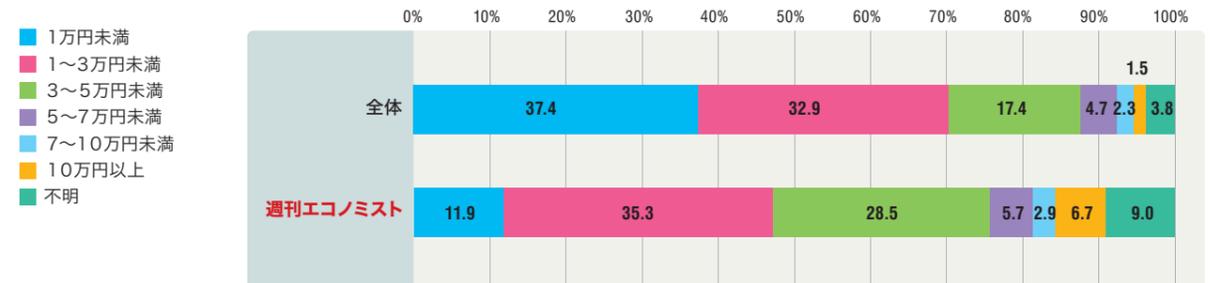
世帯年収

平均世帯年収 **871.2万円** (個人全体平均 643.1万円)



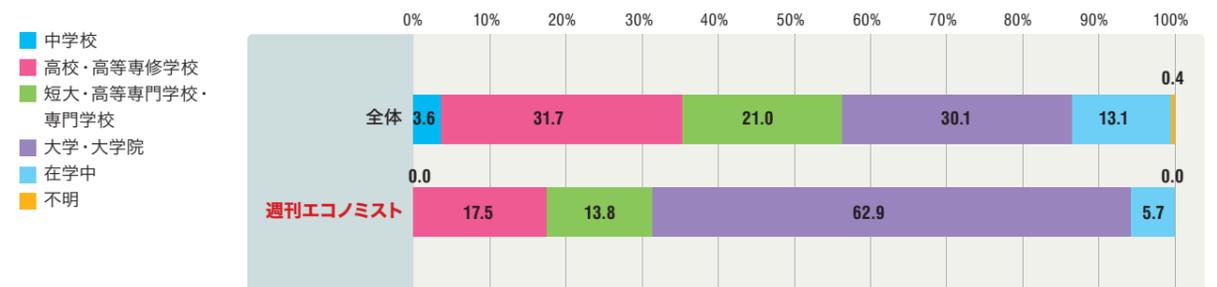
1ヵ月小遣い

平均1ヵ月小遣い **38773円** (個人全体平均 22292円)



最終学歴

大学・大学院卒が **62.9%** (個人全体 30.1%)



読者の特徴

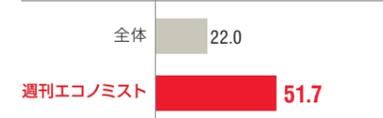
情報感度が高く、向上意欲旺盛で、アクティブな読者に
ビジネス&経済の情報源として選ばれています。



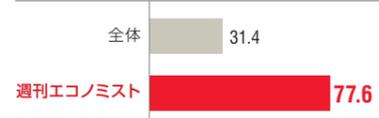
読者の特徴 1 情報感度が高い!

週刊エコノミストの読者は、ラジオや新聞、雑誌やインターネットなど
さまざまなメディアへの関心が高く、そこで得た広告の情報を生活にいかしています。

●雑誌の内容を話題にすることがよくある



●新聞の内容を話題にすることがよくある



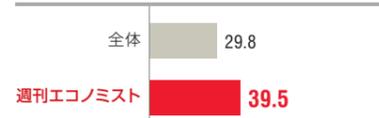
●ラジオで得た情報を話題にすることがよくある



●インターネットで情報を収集することがよくある



●人気や流行を知るために、
広告には大いに関心がある



●広告は買物をする際に大いに役立っている



読者の特徴 2 向上心が強い!

週刊エコノミストの読者は、スキルアップや資格取得、
語学習得のために日々努力しています。

●スキルアップのために、専門的に勉強をしたい



●資格取得の勉強をしている



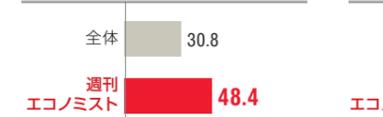
●英語を学んでみたいと思う(現在学んでいる)



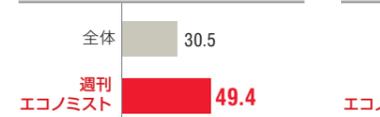
読者の特徴 3 プライベートも充実!

週刊エコノミストの読者は、趣味も多く、文化・芸術からスポーツ・料理まで
多彩で、充実したプライベートを送っています。

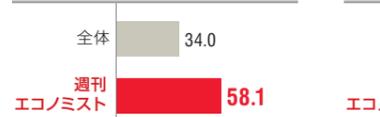
●定期的にスポーツをしている



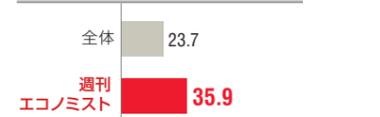
●絵画や写真などの鑑賞に関心がある



●定期的に音楽を聴く時間を
持つようになっている



●料理は手間ひまをかけて
作るようになっている



エコノミスト読者は環境・社会的意識が高く、
グローバル志向。資産運用にも関心があります。



読者の特徴 4 社会的意識が高い!

週刊エコノミストの読者は、環境問題やエネルギー問題をはじめとする
社会的課題への関心が高いです。

●地球の自然環境に強い関心がある



●エネルギー問題(太陽光・風力・原子力・バイオマス
など)について強い関心がある



●企業の社会的責任(CSR)に強い関心がある



読者の特徴 5 グローバルに活躍できる人材!

週刊エコノミストの読者は、海外への関心が高く、また実際の
滞在経験があり、語学能力も高いため、グローバルに活躍しています。

●これまでに外国留学の経験がある



●日常会話くらいは英語で話せる



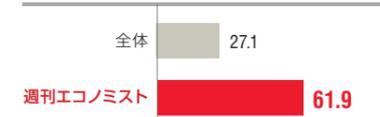
●雑誌の海外特集記事に関心がある



読者の特徴 6 資産運用への関心が高い!

週刊エコノミストの読者は、預金や投資への関心が高く、
熱心に勉強しています。

●資産運用に関心がある



●預金や投資の際には金利を気にするほうだ



●金融機関の商品やサービスの内容について
いろいろ調べるほうだ

